

復興応援グループ『手をつなごう』

『手をつなごう』の名前の意味は、「みんなで手を繋いで前に進もう！」…そのままです。被災された方々、誰かにつかまりたいと苦しんでいる方がたくさんいるのにじっと我慢し耐えています。内陸には今手をさしのべていいの？と戸惑い手をさしのべるのは失礼ではないかと動けずにいる方がたくさんいます。賛同してくれたアーティスト達は力になりたい！と

強く思いながらそのすべが分からずいました。みんな同じように助け合いたいと思いながら手を繋いでいきたいと思いながら出来ています。そのきっかけを作ってみんなで手を繋ぐことが出来れば1人1人は小さな力でも力を合わせれば何かが変わるかもしれない…希望が見えるかもしれない…そんな想いを込めて作ったのが『手をつなごう』です。

DAN

東日本大震災で釜石市大町の自宅兼店舗が被災し仙寿院避難所で避難生活を送った。その中で音楽が持つ力の大きさを改めて実感。恐怖や不安の中で「犠牲になった人々のためにも今の気持ち、状況を残したい」と制作活動を開始。歌っていいものか迷いつつも被災された方々の後押しもあり、大震災を通じて感じた思いや、被災地から届けたいメッセージを込めた歌「命の花」を制作しCD化された。

Sword of the Far East

20歳の新進気鋭ロックヴァイオリニスト AYASAと、プロデューサーD・A・Iのストリート・ロック・ヴァイオリン・プロジェクト。ヴァイオリンの弓を剣に見立てて、遙か東方の小さな島国に潜む剣 という意味。日本から世界へ向けて色々なメッセージを送れればという願いを込めて名付けられた。ARIA ASIA 後継プロジェクトの Sword of the Far East は、ロックバンドスタイルからclubスタイル(メロを奏でるヴァイオリンとハウスマック)、心が和むアコースティックスタイルまで、環境に合わせて変幻自在に音楽の感動をお届けする、ストリート・ロック・ヴァイオリン・プロジェクトである。2011年6月末、東京・広尾の児童養護施設「福田会」のライブからスタートし、プロジェクトを通じながら、各地のチャリティ活動への継続、社会福祉活動をも視野に活動していく。

AYASAは、ももいろクローバーの西武ドーム公演にサポート参加し観客の話題となったり日本テレビの「スッキリ！」に話題の美人ヴァイオリニストとして生出演した。また、OTV沖縄テレビ「ウインウイン」(視聴率13%) AYASAがメインMCとしてレギュラー出演中。

sacra

FMトライアングル・スーパーオーディションでグランプリを獲得し04年デビュー。木谷雅、加藤拓也、足立貴英の3人組ロックバンド。デビューシングル『イエスタディ』は8万枚のスマッシュヒットとなり、この曲を元に小栗旬出演のオリジナルドラマ「Spring Story」が制作され、「手のひらを太陽に」が「めざましテレビ」のタイアップを勝ち取るなどデビュー早々音楽シーンをにぎわせた。「HEY!HEY!HEY!」「POP JAM」等に出演し人気を誇りメジャーとして6枚のシングル、3枚のアルバムをリリースするも08年突然活動休止宣言した。11年、東日本大震災復興に向かって生きる被災地の人々の姿を見て「夢や希望に向かって頑張っている人たちを応援したい」という想いで原点に立ち返り再始動を決意。12年CD「SCULPTOR」発売、13年4月10日CD「SCULPTOR II」発売！3月31日名古屋～5月19日渋谷まで全国ツアー「sacra 前線ツアー 2013」！

澤内 早苗

岩手県宮古市出身！シンガーソングライター♪さなべえこと澤内早苗。2005年、高校卒業後すぐ岩手県宮古市よりプロを目指し上京。以後バー、ストリート、ライブハウス等で活動。2007年年末 ポリープができてしまう…。2008.03.28 喉を壊しドクターストップ。この日を持って活動休止。100枚限定『春色』販売。後に完売。ありがとうございました！2009年5月からストリートより活動復帰するが、7月ポリープ再発。病院でみてもらい、幸い声帯は柔らかく手術は免れる。朝、晩、歌い終えた後の毎日の吸入器、薬等でのケアで、無理ない程度に活動を再開してよいと診断を受け復帰。

千国 めぐみ

雑誌「mina」「Soup.」などで活躍するファッショントレーナー。Girls Award等ファッショショナーの他、多数のCMにも出演。また無類のアニメ好きとしても知られており、ファッション誌でもそのキャラクターが取り上げられ度々特集が組まれているほど。昨年夏に沿岸部を訪れた際に震災後多くの人が今なお精神的に苦しみ続けている現実を知り、「東北で楽しいイベントをもっとたくさんやりたい」という本人きっての希望で、友人の協力を募り岩手県を中心としたイベントの企画を立案した。

あゆか

岩手出身、岩手愛ドルタレント。「希望王国いわて文化大使」として岩手を全面に押し出した芸能活動を続けている。沿岸宮古で生活していたこともあり、被災地へ支援物資を届けたり、自身のブログで情報を発信したり、積極的に被災地支援活動を行っている。「手をつなごう」発起人の1人でもある。日本農業技術検定3級資格を持ち、零石で「あゆか米」を作り販売している。農業問題、TPPにも詳しく近年コメンテーターとして活躍している。「秘密のケンミンSHOW」、「方言彼女」、「5きげんテレビ」等テレビ出演多数。

江守 沙矢

女優。現在放送中のドラマ『ラスト・シンデレラ』にレギュラーで出演するなど、ドラマや映画を中心に活躍。よしもと神保町花月の『星みつ』でヒロインを好演し、『小春日和』『プロメテウスは電気椅子の夢をみるか』では難しい役どころの主役をつとめるなど舞台等出演の幅も広げている。また美容資格を15以上持ち美容にも特化している。実家は築150年になるかやぶき屋根の古い農家で、トラクターも乗り回せるという特異な面も持つ。千国とは高校来の仲で、共通の友人も多く岩手にも何度も足を運んでおり、すぐに賛同し活動を手伝う。